

### キーワード：

日本ブックデザイン賞  
ブックデザイン  
ブックジャケット  
グラフィックデザイン  
秋山孝ポスター美術館長岡

日本ブックデザイン賞 2018 の一般公募に、自作品 3 点を出品し、一般部門/ブックデザイン・パブリッシング部門にて「銀の本賞」を受賞した。本学造形学部デジタル表現デザインコースの学生も学生部門に作品出品を促し、約 15 名の作品がエントリーした。学生たちはブックジャケット制作を通じて、自身の作品が外部に批評されることで客観的な物の見方を理解し、日頃目にするブックジャケットへ対する意識が高まった。

## 日本ブックデザイン賞 2018



### 日本ブックデザイン賞2018展

授賞式 2018年10月13日(土) 午後2:30~

会期 2018年10月6日(土)~10月28日(日)

会場 秋山孝ポスター美術館長岡 (APM)

秋山孝ポスター美術館長岡・蔵

今年度からは新たに「ポスター部門」を加え、応募部門が7部門となった。各部門ごとに一般の部と学生の部に分かれ、「金の本賞」、「銀の本賞」、「銅の本賞」、「特別賞」の作品を選出し、さらに全ての金の本賞の中から、「グランプリ」1点が選ばれた。

APM 本館と APM 蔵の 2 会場で開催する作品展では、入賞作品と入選作品、全 247 点(一般:136点、学生:111点)を一堂に展示した。また、会期中には授賞式も開催した。

### 〈応募部門〉

#### ・ブックジャケット・四六判 部門

課題図書から選んだ文学作品による  
四六判書籍(ハードカバー)のブックジャケット  
サイズ:天地194mm×左右451mm(全面)

#### ・ブックジャケット・文庫判 部門

課題図書から選んだ文学作品による  
文庫判書籍(ソフトカバー)のブックジャケット  
サイズ:天地148mm×左右372mm(全面)

#### ・装画・四六判 部門

課題図書から選んだ文学作品による  
四六判書籍(ハードカバー)の装画(表1)  
サイズ:天地194mm×左右133mm

#### ・装画・文庫判 部門

課題図書から選んだ文学作品による  
四六判書籍(ハードカバー)の装画  
サイズ:天地148mm×左右105mm(表1)

#### ・ポスター 部門

課題図書から選んだ文学作品によるポスター  
サイズ:B1(728mm×1030mm) タテ位置

#### ・ブックデザイン・セルフパブリッシング 部門

私家版やリトルプレスなど、企画・編集・制作の行程を自ら行った自己出版の本  
サイズ:A3(297mm×420mm) 以内

#### ・ブックデザイン・パブリッシング 部門

出版社などから、既に商業出版している本  
サイズ:A3(297mm×420mm) 以内



〈課題図書〉

ブックジャケット(四六判・文庫判)部門、装画(四六判・文庫判)部門、ポスター部門

・日本文学

『河童』 芥川龍之介

"Kappa" Ryunosuke Akutagawa

『武士の娘』 杉本鍼子

"A Daughter of the Samurai" Etsu Inagaki Sugimoto

・海外文学

『ガリヴァー旅行記』 ジョナサン・スウィフト

"Gulliver's Travels" Jonathan Swift

『阿Q正伝』 魯迅

"The True Story of Ah Q" Lu Xun

・児童文学

『裸の王様』 ハンス・クリスチャン・アンデルセン

"The Emperor's New Clothes"

Hans Christian Andersen

『風の又三郎』 宮澤賢治

"Matasaburo of the Wind" Kenji Miyazawa

〈審査員〉

・秋山 孝 Takashi Akiyama

多摩美術大学 教授

秋山孝ポスター美術館長岡 館長

審査委員長

・大迫修三 Nobumitsu Oseko

日本グラフィックデザイナー協会 事務局長

太田徹也 Tetsuya Ota

武蔵野美術大学、東京藝術大学 元講師

グラフィックデザイナー

・澤田泰廣 Yasuhiro Sawada

多摩美術大学 教授

グラフィックデザイナー

・竹内オサム Osamu Takeuchi

嵯峨芸術大学 准教授

グラフィックデザイナー

・豊口 協 Kyo Toyoguchi

長岡造形大学 名誉教授

秋山孝ポスター美術館長岡 (APM)会長

・中垣信夫 Nobuo Nakagaki

ミームデザイン学校代表

[引用・参考文献]

「日本ブックデザイン賞2018」作品集

2018 The Japan Book Design Award Art Work Collection

本学造形学部教員受賞・入選作品

〈銀の本賞〉

Art Theory and History 6冊

I Modern & Contemporary Art: the Western World & Thailand - Sutee Kunavichayanont

II Small and Beautiful: Art Museums in Japan since 1990 - Chaiyosh Isavorapant

III Romantic Conceptualism - Sakarin Krue-on

IV History of Western Aesthetics - Ochana Poonthong deewatthana

V Contemporary Chinese Art - Piyasaeng Chantara wongpaisarn

VI "Old-Siamese" Art and Controversy over Phra Nangklaol - Krisana Honguten

チラユ・ボンワルット

一般部門／ブックデザイン・パブリッシング 部門

シラパコーン大学絵画・彫刻・版画学部美術理論学科の先生方による論文集を全6冊のシリーズにした書籍。内容は、東洋から西洋の芸術理論や歴史と幅広く扱っている。それらをローマ数字をモチーフとして抽象的に統一させ、表現を最小限にして内容物のイメージと魅力の妨げにならない様にした。



himalai mai mee jing (himalaya is nothing)

roundfingers (著)

チラユ・ボンワルット

一般部門／ブックデザイン・パブリッシング 部門



สมัยใหม่และร่วมสมัย : ความเป็นมาและ  
ศิลปะในประเทศไทย  
Modern & Contemporary Art  
The Western World & Thailand



สมิทและสวาร์ทอฟ : พิพิธภัณฑ์ศิลปะ  
ในญี่ปุ่นตั้งแต่ปี 1990  
Smith and Swarthoff  
Art Museum in Japan since 1990



คอนวคิ : แนวคิด  
Konwki: Conception



ประวัติศาสตร์ของสุนทรียศาสตร์  
ตะวันตก  
History of Western Aesthetics



ศิลปะร่วมสมัย  
จีน  
Contemporary Chinese Art



ศิลปะร่วมสมัยและข้อถกเถียง  
เรื่องปัสสาวะ  
"Christ's Own" Art and  
Controversy over Piss Christ



日本の家 (タイ語版)  
中川 武 (著) Chaiyosh Isavorapant (翻訳)  
チラユ・ポンワルット  
一般部門 / ブックデザイン・パブリッシング 部門



merry-mj memo journal vol.2  
キム ミンジ  
一般部門 / ブックデザイン・セルフパブリッシング  
部門

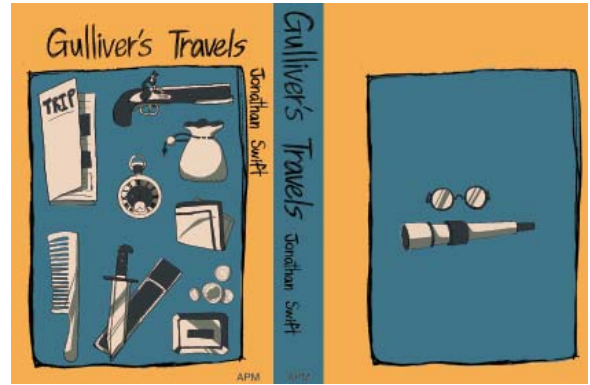
本学造形学部生入選作品

〈ブックジャケット・四六判 部門〉



『風之又三郎』大村 勇貴

作中で登場する又三郎の超能力は、子ども達の自然に対する畏怖や尊敬の念がそう思わせているに違いないと思う。この絵では作品から読み取れる時代背景と広大な自然と暮らす環境を丁寧に描くことに努めた。



『ガリヴァー旅行記』松浦 沙樹

ガリヴァーは小人たちに持ち物を回収されてしまうが、隠し持っていた物もある。それらがカギをにぎる事を、読み終わってからわかるデザインにした。



『風之又三郎』大村 勇貴

河童世界は架空の物語と思えないほどに、生々しく人間性を感じた。河童に実在感を与える為、はじめとした夜に茅葺建築や煌々と光る看板、サラリーマンらしき河童など文明のズレのようなものを表現した。



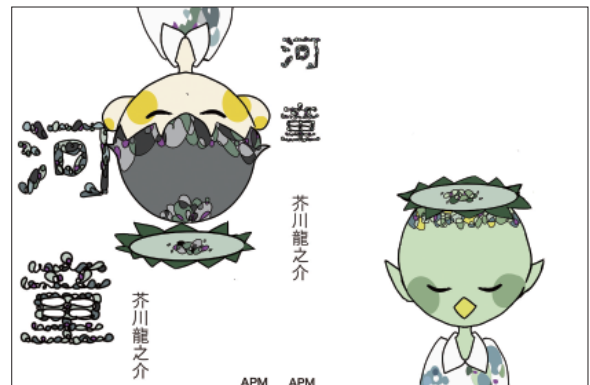
『河童』松浦 沙樹

河童の世界には個性あふれるものがたくさん。それはまるで人間のよう。私達と同じように生きている様子を、主に出てくる河童達でユーモラスに表現した。



『河童』伏見 恵ノ葉

有名な小説「河童」のブックカバーをデザインできてとても良い経験だった。河童の群れの中で生活している主人公を表現するにはとても苦労した。



『赤い靴』松本 直子

初めて読んだ作品だったが、実際にありそうでない不思議な物語だった。そういった雰囲気を出すように、タイトルなどの文字を工夫した。



『河童』 宮内 優希

『河童』という作品を読んだ時に感じた不気味な雰囲気や、人間と河童の世界の対比をブックカバーでどうあらわすか考えることが難しくもあり面白かった。

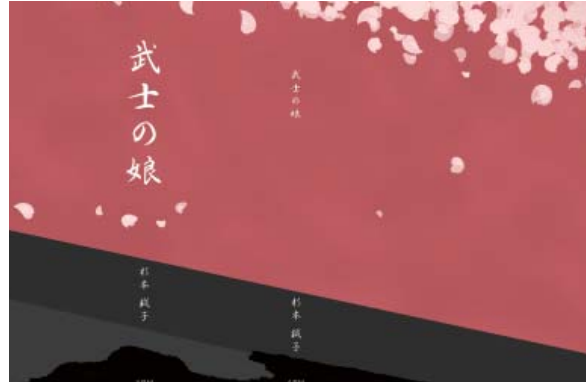


秋山孝ポスター美術館長岡・蔵会場



『河童』大石 実央

日本を代表する文豪の作品ということで、和の雰囲気を感じさせるデザインにした。河童の甲羅をイメージした六角形を背景に並べ、河童と胡瓜のイラストを入れた。



『武士の娘』村尾 諒

花卉ひらひら、墨すりすり。凍える指用いて白い紙の上を静かに踊る筆。そんな切ない風景を思い浮かべながらデザインした。



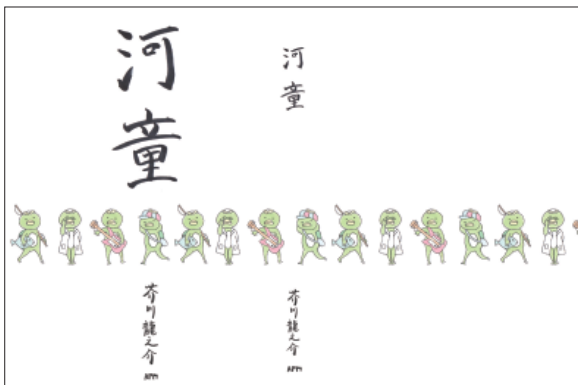
『裸の王様』佐藤 星花

色紙や包装紙を用いて形を切り抜き王様や服のイラスト、タイトルの文字を表現した。児童文学作品である為、興味を持たせられる、可愛い絵柄になるよう心掛けた。



『河童』齋木 まなみ

イラストや文字、色彩から物語の怖さが伝わるように表現した。あえてタイトルである河童を裏表紙に配置する事で表紙を見た人が興味を持てるような構成にした。



『河童』辻 萌香

名作を若い世代にも読んでもらいたいという気持ちから、親しみやすいよう個性豊かな河童たちをゆるく可愛く表した。



『阿Q正伝』永井 遊花子

阿Qの性格の悪さを表現しようと全体的に暗く妖しい感じにしようと心がけた。背景も毒々しい様子を表現しようと、彩度の高い色を置いた。



『河童』 渡部 彩梨

黒地にし、河童の表情を描かずに模様でうめることによって「河童」の不思議でダークな世界観を表現した。文字も既存のフォントではなく、手書きで制作した。



秋山孝ポスター美術館長岡（APM）会場